

マンガとサブカルの街・立川にちなんで

# 山本ようすけ

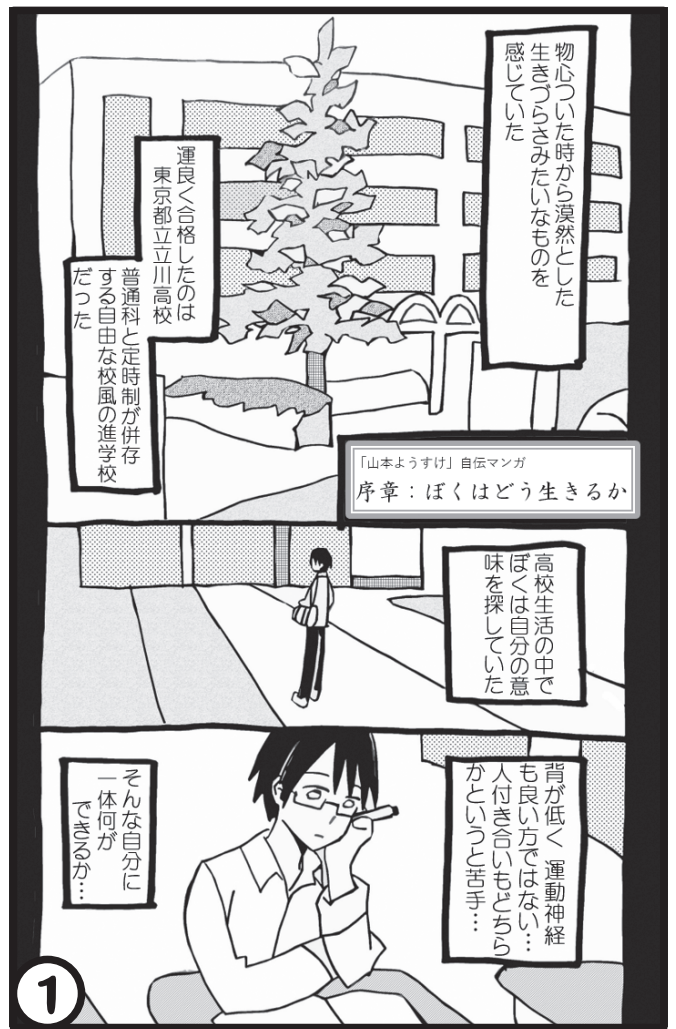
## マンガ版 プロフィール



マンガとサブカルの街・立川にちなんで、自分が決意するまでの過程をマンガで描いてもらいました！本作の執筆を引き受けてくれたのは僕の親友の妹さんです。「生きづらさを抱える人たちのために生きたい」という思いに共感していただき、この度の作品を快く引き受けていただくことになりました。本当に心のこもった作品です。自分が主人公のマンガなんてどことなく気恥ずかしいものですが、ご一読いただけると嬉しいです。

### 立川市とマンガについて

立川市は、『聖☆お兄さん』や『ガッチャマン クラウズ』の舞台である他、『とある魔術の禁書目録』、『とある科学の超電磁砲』、『魔法少女まどか☆マギカ』、『Persona4 the ANIMATION』等、数々のマンガやアニメ作品で風景が使われており、“聖地”として訪れる人もたくさんいます。また、かつて市役所があった場所には4万冊もの蔵書がある立川まんがばーくがありますマンガとサブカルチャーを立川の文化資産として今後のまちづくりにも上手く活かしていきたいですね。





漫画の続きはWebで! 山本ようすけ 立川 で検索! yamamoto-yosuke.com



- 1990年 武蔵村山市に生まれる。
  - 1999年 稲城市に引越。
  - 2006年 立川高校 入学。文化祭のクラスの出し物のリーダーを担当。部活は美術部と山岳部に所属。
  - 2009年 立川高校 卒業。立川の予備校で浪人生活を送る中、駅前でビッグイシュー販売者と知り合い、ボランティアを始める。
  - 2010年 一橋大学 社会学部 入学。貧困問題を主軸としつつもジェンダー、心理学、歴史、貧困、哲学、経済学、政治学等にも触れる。様々な業界を見聞すべくアルバイトは駅員、ホテルスタッフ、コンビニ店員、倉庫作業、試験監督など数多く経験。
  - 2014年 一橋大学卒業。外資系コンサルティング会社に就職。官公庁での政策立案や調査事業を手がける他、民間企業の業務改革等にも従事。
- 趣味：読書、歴史、美術館・博物館めぐり、旅行、映画鑑賞、登山、家庭菜園、街歩き

### エシカル消費にも取り組んでいます!

マンガでも触れましたが、普段の何気ない消費生活が児童労働や貧困の助長、環境破壊などに繋がってしまうことがあります。それらには加担せずに人体・環境、社会貢献などを考慮して生産された商品やサービスを選択するのがエシカル（倫理的）消費です。例えばチョコレートは児童労働の禁止、安全な労働環境、環境への配慮が保証されたフェアトレード認証を受けたものを選択することができます。作る人も消費する人も幸せになれるような仕組みです。大仰な政治活動ではなく、こうした普段の日常的な生活から世界を優しく変えてゆくことも非常に大事だと感じています。



玉川上水沿いにあるコミュニティカフェ ステッチにて。エシカルな商品が置いてあります。